



多久駅周辺

2025

5

月号

まちづくり新聞

子どもフェスティバル ASOBIBA 2025 大盛況!



ふわふわ遊具に遊ぶ親子連れ

3月23日(日) 佐賀県立産業技術学院と多久市児童センターあじさい、そしてあいばれっとの3会場で、一般社団法人たく21主催の「子どもフェスティバル2025～ASOBIBA～」が開催され、約1万人の来場者で賑わいました。

3会場を巡る2階建てバスが大好評で、スタンプラリーカードを片手に会場間を歩き来する家族連れが多くみられました。それぞれの会場では「こども」にちなんだイベントが開催され、いずれも大盛況でした。「来年もぜひ開催してほしい!」との期待の声も頂き、盛会のうちに幕を閉じることができました。



自衛隊ごっこの様子



佐賀県産業技術学院でのこども達の様子



多久市児童センターあじさい前でバスを待つ行列



あいばれっと前で恐竜と触れ合うこども達



アートのまち
多久

日本一!のウォールアートのまちへ【66作品】に 「多久市ウォールアートプロジェクト」

目指せ!
100ヶ所



2025年3月制作
ボンダアートストア
(多久市北多久町小侍703-21)

富永ボンダ【佐賀県】

駐車場側壁面に新作「第三章CELL」が完成しました。大きな壁画はまた新たな観光名所になりそうです。



2025年3月制作
アムール1971
(多久市北多久町小侍666-42)

(うしまるかずと)
牛丸 和人【佐賀県】

アムール1971のシンボル、迫力ある「アムール虎」が出迎えてくれます。

令和6年度、新たに18作品が誕生した多久市ウォールアートプロジェクト。2025年3月31日には富永ボンダ氏のボンダアートストアの駐車場側壁面に新作が完成しました。

さらに同時期にアムール1971の壁面にも多久市在住の画家牛丸和人氏(西九州短期大学教授)の「アムール虎」も完成しました。

また、ウォールアートの修繕も実施しましたので、お散歩がてら歩き回ってくださいね。

【修繕前】



【修繕後】



ふとんのたじま/修繕
(多久市北多久町大字小侍595-8)

※作品にはお手を触れないようにご配慮をお願いします。

2025年度もどんどん増えます。新作やアーティスト情報などは公式Instagramをご覧ください。

◆お問い合わせ/0952-20-2203 (一般社団法人たく21)





今年度からはじめる二人のチャレンジを紹介します♪

多々市で新しいことにチャレンジしよう！



チャレンジショップ卒業から！
新店舗
開業 **SHERRY** (シェリー)

令和6年度の多々市ワーキングサポートセンターのチャレンジショップを終了した副島英似（そえじまえいに）さんが多々市で美容サロン「SHERRY」を新規開業しました。新店舗の場



オーナーの副島英似さん

所は京町商店街です。副島さんは「多々市で自分のお店を開業でき、これからも心機一転頑張っていきます。」と意気込みを話されました。お問い合わせ、ご予約は、公式LINEの二次元コードから可能です。

SHERRY (シェリー)

住所／北多々町小侍805-52
シャロン1階C号室
定休日／日,祝,土曜不定休
営業時間／10:00～17:00 最終受付16:00

公式LINE
(LINEの友達追加から読み取り下さい。)

CLICK HERE



多々市ワーキングサポートセンター

アイ サロン ルーム
美容
サロン **eye salon Room**



令和7年度の多々市ワーキングサポートセンター内のチャレンジショップに山崎奈津子（やまさきなつこ）さんが美容サロン「eye salon Room」を5月7日（水）にオープンします。

まつ毛、まゆ毛などの施術メニューを用意され、肌の負担も考えた無添加オーガニックの薬剤を使用しています。山崎さんは「おうちにいるようなリラックスできる環境でお客さまをお迎えしたい。」と話されました。初回限定のお得な割引サービスも用意しています。お問い合わせやご予約は、公式Instagramから可能です。



オーナーの山崎奈津子さん

アイ サロン ルーム
eye salon Room

住所／北多々町小侍5738
定休日／日、祝、不定休
営業時間／9:30～17:00

こちらの公式Instagram

CLICK HERE



一般社団法人たく21の令和7年度の新しいまちづくり担当の二人を紹介します！

これからのまちを創る人たち



写真(左) 大島 仁美
タウンマネージャー
(右) 宮原 大輔
サブマネージャー



一般社団法人たく21でウォールアートプロジェクトを担当する大島仁美氏がタウンマネージャーに就任します。

更に、長崎県西海市出身の宮原大輔氏がサブマネージャーとして加わります。野球少年で甲子園優勝なども経験し、前職は地元市役所で、観光・まちづくりに対する政策などに携わり、現在も全国でイベントを実施するなど、幅広く活躍されています。

大島氏は「いままで以上に地域の方とのふれあいを密に頑張ります！」と話し、宮原氏も「今までのネットワークやノウハウを活かして多々市の地域活性化に役に立つ政策ができるよう頑張ります！」と話しました。今後の二人の活躍に期待しています。

CLICK HERE



たく21公式
Instagram

二人の活躍は表面のウォールアートの公式Instagramと、こちらの一般社団法人たく21の公式Instagramから発信するのでチェックしてください！

◆ お問い合わせ／0952-20-2203 (一般社団法人たく21)